



ちとせっ子

No. 7
令和7年11月末日

山形市立千歳小学校
校長 森谷 弘昭

令和7年度 創立133周年記念式(10/30)にあたり

本日、山形市立千歳小学校が、輝かしい創立記念の日を迎えましたことを、在校生の皆さんと共に、心から喜びたいと思います。また、本日の式典にあたり、本校の歴史を繋いでこられました大先輩でいらっしゃいます、設楽功同窓会長様よりご臨席を賜りましたこと、心より厚く御礼申し上げます。

さて、在校生の皆さん。今年は、いつもの創立記念日は少し違ひ、特別な意味を持つ年です。今から100年前に「昭和」という時代が始まりました。そして、その昭和の時代に日本が経験した、あの苦しく、悲しい戦争が終わってから、80年の節目を迎えます。想像してみてください。80年前、今皆さんが座っているこの場所にも、不安の中で懸命に生きていた子どもたちがいました。当たり前勉強し、遊び、笑いあうことが、どれほど難しかったことか。私たちは、多くの犠牲と、平和への強い願いの上に築かれた、この「当たり前」の毎日を生きていることを、決して忘れてはなりません。

その平和な歩みが始まった直後、今から78年前に、本校は「山形市立千歳小学校」として、新たなスタートを切りました。そして、その2年後、昭和24年。皆さんが毎日、昇降口や体育館で目にする、あの素晴らしい校章が誕生します。今年で、76年を迎えます。この校章が、当時六年生だった皆さんと同じ「ちとせっ子」、本校の大先輩である青山光範さんによってデザインされたことは、私たちが持つ、何物にも代えがたい宝物です。

青山さんは、今から17年ほど前に、この校章をデザインした時のことを、大切な文章として残してくださっています。少し紹介します。

「昭和24年、当時6年生であった私達も図工の時間にかくことになりました。図工の基本の形は円、三角、四角で、色は赤、青、黄あると教わったことを思い出し、その組み合わせで図案することにしました。」

図工の時間に習った「基本」を大切に、デザインを考えたのです。そして、そのデザインには、未来に生きる皆さんへの、温かいメッセージが込められていました。

青山さんは、こう続けています。

「今、あらためて校章を見てみると、青色の三角と四角で表された子ども達は、遠く千歳山を望み、黄色に実った田んぼや畑の自然に囲まれ、赤色の円の学区の皆さんに温かく見守られています。」

皆さん、後ろに掲げてある校章を見てみましょう。青色で描かれた、まっすぐに千歳山を見つめる姿は、希望に満ちた皆さん自身です。皆さんを囲む黄色は、この千歳の豊かな自然の恵み。そして、皆さんを優しく包み込む赤色の大きな円は、お家の方々、そして本日ご臨席の同窓会長様をはじめとする、地域の皆様の温かい愛情そのものです。

青山さんは、戦争が終わったばかりの、まだ物が豊かではない時代に、「平和な未来」を夢見て、自然と地域に守られて成長する、未来の子どもたちの姿を、この校章に託したのです。在校生の皆さん。皆さんは、この校章に込められた「願い」そのものです。青山先輩は、この校章が、「基礎的なことをしっかりと身に付ける地域、『ちとせっ子』のシンボルとなることでしょうか」と結んでいます。

どうか、この平和な学び舎で、安心して学べることに感謝してください。そして、勉強も、運動も、お友達との関わりも、すべて「基礎」を大切に、こつこつと積み重ねてください。それこそが、皆さんの未来を拓く、一番の力となります。

私たち教職員一同も、この校章に込められた地域の皆様の愛情と、先輩方の思いをしっかりと受け止め、戦後八十年という平和の尊さを次代に語り継ぎながら、一人ひとりの児童が持つ可能性を最大限に伸ばすため、全身全霊で教育活動にあたることを、ここにお誓い申し上げます。

結び、設楽同窓会長様をはじめとする同窓会、並びに地域の皆様の変わらぬご支援とご厚情に重ねて感謝申し上げますと共に、本校の輝かしい未来と、ここに集う「ちとせっ子」一人ひとりの健やかな成長を心より祈念いたしまして、本日の式辞といたします。



今日は創立記念式です。千歳小学校ができてから今年で百三十三年になりました。誠におめでとございます。伝統あるこの式に最高学年として参加できたことを、大変うれしく思います。千歳小学校の歴史は古く、山形市の小学校三十七校中、五番目に古い小学校です。

そんな千歳小学校の良い所を三つ紹介します。一つ目は、あいさつです。千歳小の児童は、明るく元気にあいさつができます。一年生が教室に入るときに、「元気に」おはようございます。」と聞いているのを見て、僕も明るい気持ちになりました。

二つ目は学年関係なく仲が良いことです。千歳小の特色でもある、仲良し班活動。ちとせっこウオークラリーや、ちとせっこフェスティバルなど、学年を超えて様々な活動をしています。特に今年から始まったちとせっこフェスティバルは、ミッションを作るのも解くのも自分たちという新しいイベントでした。ミッションやゲームコーナーを作るときは、一人ひとりが役割をもち、協力して一つの物を作りあげました。ミッションを回るときも、話し合ったり順番をゆずりあったり、お互いを思いやる姿がありました。こういった活動を通して学年男女関係なく仲を深めています。

最後は、木のぬくもりを感じられる新しい校舎です。平成三十年に新しく造られたこの校舎は、清潔なうえ、大きな窓から陽射しが差し込み明るい気持ちで過ごすことができます。僕はサッカー部で、グラウンドの水はけの良さも魅力の一つだと感じています。

僕はこの千歳小をますます良い学校にするため、生活プロジェクト委員会の委員長をしています。これからも清潔で明るい学校を守り、学年男女関係なく声を掛け合い、仲良くできる、全校生が明るく挨拶ができる、そんな千歳小にしたいです。みんなで、千歳小学校をますますよい学校にしていきたいです。

千歳小学校、創立百三十三年、本当におめでとございます。

生活プロジェクト委員長 六年代表児童

生活プロジェクト委員長 六年代表児童

生活プロジェクト委員長 六年代表児童

生活プロジェクト委員長 六年代表児童

11/20 交通指導員、子供見守り隊、青パト隊のみなさん いつもありがとうございます

交通指導員・子供見守り隊・青パト隊のみなさん、いつも私たちの安全を見守ってくださり、ありがとうございます。交通指導員のみなさんは、雨の日も暑い日も児童優先で私たちの登下校を見守ってくれていて、そのおかげで毎日私たちは安全に登校できています。

日頃、わたしが交通安全について気をつけていることが、三つあります。

一つ目は、道路をわたるときに左右確認することや、カーブミラーで車が来ないか確認してからわたることです。私たちが意識することで事故を防ぐ事ができます。

二つ目は信号をわたる時に手を挙げてわたることです。これを意識することで、運転している人に歩行者がいることをわかってもらえて交通事故などを避けられると思います。

三つ目は、登校班の班長として、一年生がちゃんとついてきているか後ろを見ることです。また、班の人たちが列からずれていないかなどの確認をしています。班でまとまって歩くことで班長の私が車に早く気づいておくれるひとが事故にあうことを防げると思います。

来年は6年生になります。安全に登下校するために信号をわたるときに手をあげたり、引き続き左右を確認したりしてからわたるなど、細かい安全確認をして歩行者として責任をもって意識していきたいです。

これからも千歳小児童のことを見守ってください。よろしくお願ひします。
(5年代表児童)



11/13 人権の花運動 育てよう思いやりの心 ～昇降口に心の花が咲きました～ (山形人権擁護委員のみなさんと生活プロジェクト委員)



11/20 第3回学校運営協議会において、委員のみなさんと学校職員で、これからの学校の教育活動について知恵を出し合いました



12、1月上旬の主な予定

12/1(月)交通安全の日 いのちの日 安全点検

2(火)1年食育学習

3(水)全校朝会(表彰) 5年健康教室

4(木)学習参観 **全校弁当日** 母親委おゆずり会

5(金)なかよしタイム④ 委員会活動

11(木)～12(金)6年修学旅行

15(月)交通安全の日

18(木)代表委員会 学校保健委員会

20(土)吹奏楽サンクスコンサート 2025

23(火)2学期終業式 **全校弁当日**

12/24(水)～1/6(火)冬休み

28(日)吹奏楽アンサンブルコンテスト出場

1/1(木)元日 交通安全の日 いのちの日

7(水)3学期始業式 安全点検

9(金)校外子供会 一斉下校

【保健室より:冬を元気に過ごすための「かきくけこ」】

「か」:換気をしよう 寒くても、教室や部屋の空気を入れ替えましょう。

「き」:規則正しい生活「早寝・早起き・朝ごはん」で、ウイルスに負けない体を作しましょう。

「く」:工夫して着る(衣服の調節)日中と朝晩の気温差があります。脱ぎ着しやすい服で体温調節をしましょう。

「け」:清潔なハンカチ・ティッシュ 手洗いの後は清潔なハンカチで拭きましょう。ポケットに入っていますか?

「こ」:こまめな手洗い「うがい」 外から帰った時、給食の前、掃除の後などは必ず行いましょう。

ご家庭でも話題にいただき、健康管理へのご協力をお願いいたします。